

広島市植物公園 見どころ案内

シュウカイドウ

(シュウカイドウ科)

中国原産で古くから日本で野生化しているベゴニアの仲間の多年草です。ピンクの風流な花を咲かせています。むかごで増える性質があります。

2021年10月2日
通巻第513号

展示会のご案内

- ◇展示資料館 (10/2~10/11)
私の好きな花たちの写真展
- ◇屋外展示場
秋の山野草展 (10/2~10/7)

ダリア (キク科)

秋咲きの色とりどりのダリアが開花中です。今年は花の進化園のダリアコーナーがボリュームアップしました。これから秋が深まるにつれて咲き進んでいきます。

キクイモ (キク科)

アメリカから飼料用作物として導入されましたが、各地で野生化したため生態系被害防止外来種に指定されています。近年は健康食品として有名になっています。

ゴールデンチェーンツリー

スイフヨウ

(アオイ科)

スイフヨウはフヨウの八重咲き品種です。朝の咲き始めは白色で、時間が経つにつれてピンク色に色変わりします。その様子を酔っ払いに例えて、「酔芙蓉」という名前がついています。

ハイビスカス

アーノッティアヌス

(アオイ科)

ハワイ・オアフ島原産の常緑低木で、野生のハイビスカス(原種)です。白く大きな花に、赤いしべが印象的です。

マツムラソウ (イワタバコ科)

日本国内では石垣島と西表島のみ自生する植物です。ジギタリスに似た黄色い花を咲かせています。

コバノフジバカマ

(キク科)

フジバカマと比べて葉や草丈が小さく花の色が濃い株が多いのが特徴です。蝶のアサギマダラが吸蜜にきます。

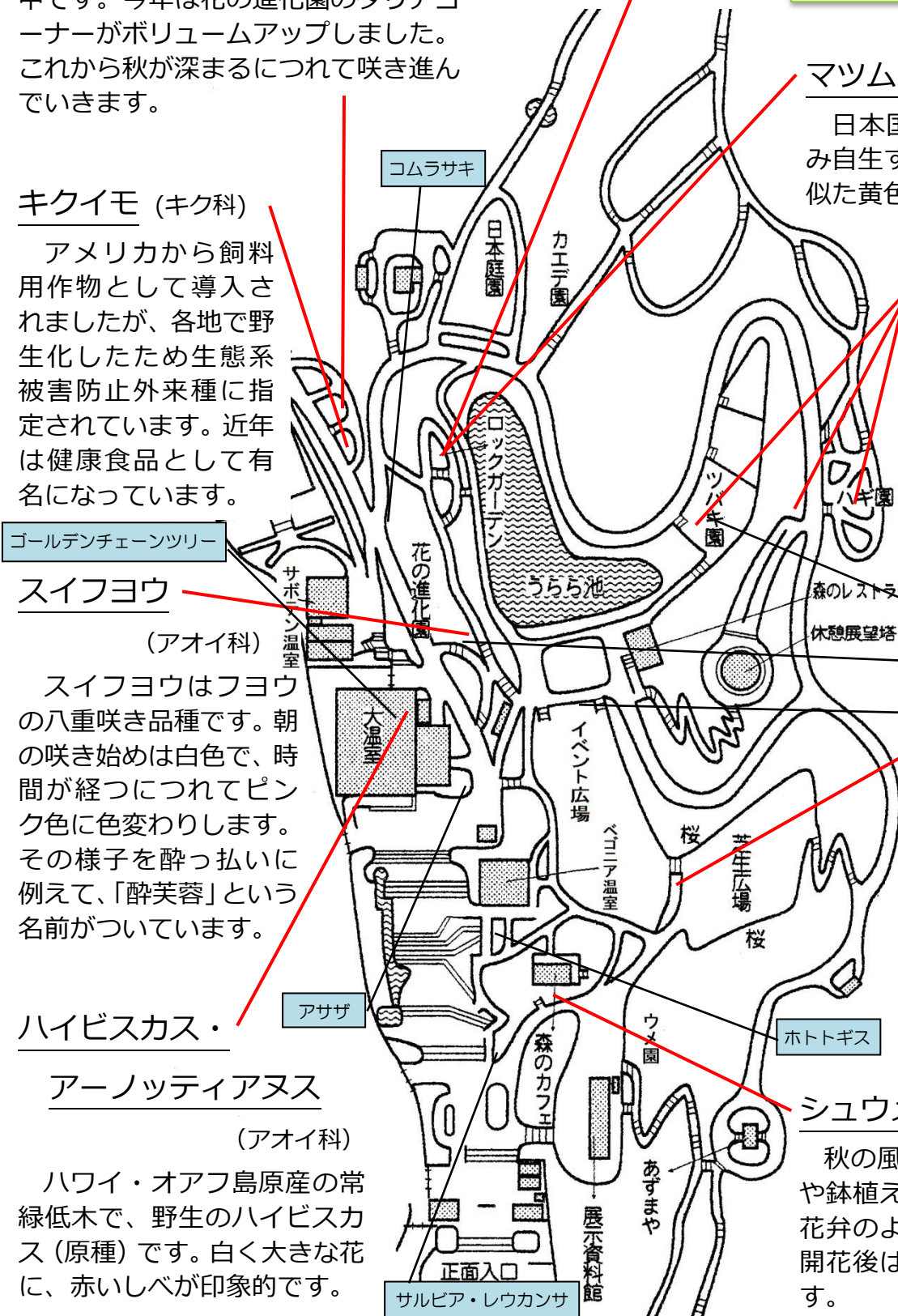
ジュウガツザクラ

(バラ科)

秋から春にかけて咲く八重咲きの桜です。マメザクラとエドヒガンの種間雑種と考えられています。江戸時代から栽培されている歴史の古い栽培品種です。

シュウメイギク(キンポウゲ科)

秋の風情を感じさせる花で、花壇や鉢植えによく利用されています。花弁のように見えるのはがく片で、開花後は羽毛に包まれた種が実ります。



- ❁ 毎週土・日曜日・祝日 午後1時半~3時20分は、ガイドボランティアが園内を案内します ❁
- ❁ 毎月第2火曜日・第4土曜日 午前11時~は、職員による植物うんちく語りを実施します ❁